

# 地域連携でめざすまちづくり

— 宇都宮都市圏のさらなる発展に向けて —

宇都宮共和大学都市経済研究センターは、「市民社会に開かれた大学」の一翼を担うことを目的に設立され、「都市の生活科学を学際的・実証的に調査研究するとともに、地域社会や都市の発展に貢献すること」を目指して活動しております。

毎年、まちづくりに関連するシンポジウムを開催しておりますが、今回は「地域連携でめざすまちづくり」をテーマに、宇都宮都市圏を住みやすく、快適にするためのまちづくりの施策や人材養成について考えたいと思います。メインゲストに、都市計画の分野をご専門とし、各地の都市計画マスタープランやまちづくり条例の策定・運営にかかわり全国的にご活躍中の高見沢実氏をお迎えし、有識者・行政の方々と交え、地域連携による宇都宮都市圏の新たなまちづくりについてディスカッションできれば幸いです。多くの皆さまの御来場をお待ちしております。

1. 日 時 2016年7月22日(金) 13:30 ~ 16:30 (13:00 受付開始)

2. 会 場 宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス

宇都宮市大通り1-3-18 (大工町バス停前)

※公共交通機関または有料駐車場をご利用ください。

3. 定 員 200人 (参加無料・先着順)

## 4. 次 第

(1) 基調講演 「地域における産官学民の連携——住みたいまちをプロデュースする——」

高見沢 実 氏 (横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授)

[プロフィール]

愛知県生まれ。専門は都市計画。各地の都市計画マスタープランやまちづくり条例の策定・運営にかかわる一方、横浜において、「港北ニュータウン研究会」「和田町いきいきプロジェクト」等の教育研究・実践活動に携わる。著書に、『イギリスに学ぶ成熟社会のまちづくり』(学芸出版社, 1998), 『初学者のための都市工学入門』(鹿島出版会, 2000)など。

(2) パネルディスカッション 「地域連携による新たなまちづくりの可能性」

パネリスト	高見沢 実 氏	(前掲)
	富山久美子 氏	(宇都宮市経済部観光交流課都市魅力創造室長)
	大町 浩美 氏	(下野新聞社宇都宮まちなか支局長)
	五月女 聖 氏	(株式会社ホテル東日本宇都宮営業部法人営業課主任)
	内藤 英二	(宇都宮共和大学シティライフ学部教授)
コーディネーター	古池 弘隆	(宇都宮共和大学都市経済研究センター長・シティライフ学部教授)

主催 宇都宮共和大学都市経済研究センター

共催 大学コンソーシアムとちぎ, 宇都宮共和大学子育て支援研究センター

後援 栃木県, 宇都宮市, 栃木県まちなか元気会議, 栃木県経済同友会, 宇都宮商工会議所,  
宇都宮まちづくり推進機構, 宇都宮観光コンベンション協会, 栃木県宅地建物取引業協会,  
下野新聞社, とちぎテレビ, 栃木放送, エフエム栃木

参加お申込み

別紙の参加申込用紙でFAXにてお申し込みください。電話, E-mailでも結構です。

宇都宮共和大学都市経済研究センター (宇都宮シティキャンパス)

〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-3-18 Tel 028-650-6611 Fax 028-650-6612

ホームページ <http://www.kyowa-u.ac.jp> E-mail [rcenter@kyowa-u.ac.jp](mailto:rcenter@kyowa-u.ac.jp)

宇都宮共和大学シティライフ学シンポジウム

FAX 申込用紙

FAX : 028-650-6612

申込日	2016年 月 日
フリガナ ご芳名	
ご所属	
ご連絡先	
電話番号	

申込日	2016年 月 日
フリガナ ご芳名	
ご所属	
ご連絡先	
電話番号	

申込日	2016年 月 日
フリガナ ご芳名	
ご所属	
ご連絡先	
電話番号	